

==== 2011年10月15日第18号 ====

認定特定非営利活動法人JUON(樹恩) NETWORK
メールマガジン「じゅおん通信」

====
このメールマガジンでは会員や日ごろお世話になっているみなさんに
市民活動や都市と農山漁村を結ぶイベント等の情報をお送りしていきます。

みなさん、こんにちは。
JUON NETWORK事務局の松本です。
秋もかなり深まってきた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？

私は、「神の泉」「トキの島」、そして今、「そばの里」と
3週連続で「森林の楽校」に事務局として参加中です。
地域によって作業内容は異なりますが、
都市の人たちと農山村の人たちとの関わりを見ることができ、
素直に嬉しく思っています。

今年も残り2ヶ月となり、森林の楽校も残りわずかとなりました。
是非とも、秋から冬にかけての森林を感じてみませんか？
皆様のご参加、お待ちしております。

_____MENU_____

- JUON NETWORKのイベント情報一覧
- 多摩の森・大自然塾
- 東日本大震災支援情報
 - ・ JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
 - ・ 現地で協力してきた主な機関のブログ
 - ・ 個人ボランティアの受入を行っている団体の情報
 - ・ 被災地の災害ボランティアセンターの情報
- お知らせ
 - ・ 職員交代のお知らせ
 - ・ 全国ボランティアフェスティバルにご参加下さい！
 - ・ 早稲田祭模擬店メンバー募集
 - ・ Facebook&Twitter、行っています！
- 活動日記
 - ・ ヤングジュオン日記（東京）
 - ・ ぶどうの丘 田畑の楽校日記
 - ・ 事務局日記
- 他団体のイベント等の情報
- 編集後記

-
- JUON NETWORKのイベント情報一覧
⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/>

- 1 ■ 「白神山地 森林の楽校2011秋」
森づくり体験50%+自然散策50%

ぬくもりある木造の廃校活用施設を拠点に、
世界遺産のブナ林を望む軽登山や、人工林の手入れ等を行ないます。

【と き】 10月28日(金)～30日(日) 2泊3日
【と ころ】 秋田県山本郡藤里町

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/174>

■ 2 ■ 「風の谷 森林の楽校2011秋」 森づくり体験100%

廃校活用施設を拠点に周辺の共有林の整備を行いません。
紅葉シーズンでライトアップ期間中の名刹横蔵寺も訪れます。

【と き】 11月5日(土)～6日(日) 1泊2日
【と ころ】 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲・横蔵地区

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/175>

■ 3 ■ お試しツアー「つばきの里 森林の楽校2011」

里山再生の一環として、伝統的な椿の油絞りを体験します。
学生企画のエコツアーと、カップリングでの開催です。

【と き】 11月19日(土)～20日(日) 1泊2日
【と ころ】 長崎県長崎市式見町ほか

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/177>

■ 4 ■ 「熊野の棚田 田畑の楽校2011秋」

今回は、台風12号の災害復旧活動にもなりましたが
「棚田を守ろう会」のしめ縄作り体験と農作業を行います。

【と き】 11月25日(金)～27日(日) 2泊3日
【と ころ】 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/179>

■ 5 ■ 第5期「森林ボランティア青年リーダー養成講座in関西」

【と き】 10月23日(日)～2012年2月5日(日) (全5回)
【と ころ】 兵庫県神戸市、宍粟市、京都府亀岡市

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/173>

■ 6 ■ 第13期「森林ボランティア青年リーダー養成講座in東京」

【と き】 11月19日(土)～2012年1月28日(土) (全5回)
【と ころ】 東京都杉並区、奥多摩町、青梅市

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/176>

■ 7 ■ 「小学校長期自然体験活動指導者研修会」(JUON企画・運営)

【と き】 12月8日(木) 18:30～20:30
【と ころ】 東京都杉並区・大学生協杉並会館

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/178>

■ 8 ■ 関西中国地域ブロック「町並みと民家を訪ねる会」

今年で13回を数える「町並みと民家を訪ねる会」。
鈴鹿の東麓亀山の関宿を訪ねます。

【とき】 10月29日(土)
【ところ】 三重県亀山市

※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

■ 9 ■ 関西中国地域ブロック「中坪・そば打ち」

恒例の「里山交流」、そば打ちを行います。

【とき】 12月11日(日)
【ところ】 兵庫県宍粟市一宮町中坪地区

※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

■ 10 ■ 環境ボランティア見本市2011 (JUON出展)

環境ボランティア見本市は、環境ボランティアをやってみたい市民
と環境団体の出会いを提供するイベントです。

【とき】 11月13日(日)
【ところ】 地球環境パートナーシッププラザ、国連大学前広場・中庭

※詳細はこちら

⇒<http://www.geoc.jp/hottopics/6346.html>

■ 11 ■ エコプロダクツ2011 (JUON出展)

今年も「森林からはじまるエコライフ展」に出展します。
出展にご協力いただけるボランティアも募集中です。

【とき】 12月15日(木)～17日(土)
【ところ】 東京ビックサイト

※詳細はこちら

⇒<http://eco-pro.com/eco2011/index.html>

□ 多摩の森・大自然塾

・ 11月の多摩の森・大自然塾「鳩ノ巣フィールド」

【とき】 11月20日(日)
【ところ】 東京都西多摩郡奥多摩町

※お申し込みはこちら

⇒<http://hatonosu.blog39.fc2.com/>

□ 東日本大震災支援情報

・ JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
引き続きご協力お願いいたします。

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office/e/b24b02a2203ad0ba3d1c513d9e568042>

・ 現地で協力してきた主な機関のブログ

- ・東松島市生活復興支援センターのブログ
⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10180>
- ・七ヶ浜町災害ボランティアセンターのブログ
⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10119>
- ・NPO法人レスキューストックヤードのブログ
⇒<http://rsy-nagoya.com/rsy/>
- ・個人ボランティアの受入を行っている団体の情報
東京ボランティア・市民活動センターのwebサイト「ボラ市民ウェブ」
⇒<http://www.tvac.or.jp/di/20960.html>
- ・被災地の災害ボランティアセンターの情報
東日本大震災支援全国ネットワーク
⇒<http://www.jpn-civil.net/>

□お知らせ

- ・職員交代のお知らせ
総務などを担当していた須田直菜が9月半ばで退職し、
10月より徳田一絵が後任の職員となりました。
須田さんは現在山梨県甲州市の地域おこし協力隊として働いています。
なお、JUON NETWORKのボランティアスタッフとして
引き続き運営に協力していただきます。
- ・全国ボランティアフェスティバルにご参加下さい！
事務局長の鹿住が副実行委員長を務める
「第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO」。
11/12（土）～13（日）の開催日が近づいて来ました。
60を超えるワークショップがあります。学生無料、初心者歓迎。
⇒<http://volunteerfestival.jp/>
- ・早稲田祭模擬店メンバー募集
JUONとして11/5（土）～6（日）早稲田祭に出店します。
JUONの活動と絡めてフードマイレージや樹恩割り箸のPRを行います。
お手伝いいただける方はJUON NETWORK事務局までご連絡下さい。
- ・Facebook&Twitter、行っています！
Facebookを始めています。是非、「いいね！」をクリックしてください！
⇒<http://www.facebook.com/juonnetwork>
また、Twitterでもつぶやいています。是非、フォローしてください！
⇒<http://twitter.com/JUON98>

□活動日記1

- ・東京ヤングジュオン日記「2011年10月8日定例活動@鳩ノ巣」

こんばんは、山梨に移り住んで早くも一ヶ月のすだっちです。
とにかく電車通勤のない暮らしはいいっ・・・
※続きはこちら
⇒<http://blog.goo.ne.jp/leaderjuon>

□活動日記2

- ・ぶどうの丘 田畑の楽校日記「9/17~18ぶどうの丘 田畑の楽校 収穫祭」

9月から塩山駅の近くに移り住み、早くも一ヶ月が経ちました。
JUON NETWORK山梨事務局（自称）の須田（すだっち）です・・・
※続きはこちら
⇒<http://ameblo.jp/budounogakkou/>

□活動日記3

・事務局日記

「大学生協ボランティアセンター事務局懇親会」（10/12）

大学生協ボランティアセンター事務局に関わったメンバーが
集まりました・・・

※続きはこちら

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office>

※最近のその他の記事

「神の泉 森林の楽校（10/1）」

「熊野の棚田 田畑の楽校（9/23~25）」

「第13期森林ボランティア青年リーダー養成講座のCM」

「大学生協ボランティアセンター活動報告13（9/10~9/14）」

「大学生協ボランティアセンター活動報告12（9/6~12）」

「大学生協ボランティアセンター活動報告11（9/2~9/6）」

「七ヶ浜町災害VCブログで紹介されました！」

「大学生協ボランティアセンター活動報告10（8/29~9/2）」

□他団体のイベント等の情報

《一覧》

□1 □セブン-イレブン記念財団

【2012年度公募助成】のお知らせ
10月1日（土）~11月30日（水）

□2 □森のエネルギー研究所

森林バイオマス実践シンポジウム・交流会
10月19日（水）（東京）

□3 □イーズ

幸せ経済社会研究所オープンセミナー第2回
10月19日（水）（東京）

□4 □熱帯林行動ネットワークJATANほか

国際森林年セミナー「インドネシア熱帯林保全に向けて」
10月21日（金）（東京）

□5 □巡の環

隠岐に浮かぶ海士（あま）町の食材を使った料理教室
10月22日（土）（東京）

□6 □損保ジャパン環境財団

「環境のしごとに就いて」ワークショップ
10月22日（土）（東京）

- 7 □さんむアクションミュージアム
ツリークライミング体験会
10月23日(日) (千葉)
- 8 □日本ボランティアコーディネーター協会
ボランティアコーディネーターのための
ファシリテーション講座第2弾
10月25日(火) (東京)
- 9 □専門学校東京テクニカルカレッジ
Open Cafe2011
10月28日(金)ほか(東京)
- 10 □林業女子会@岐阜
森女(もによ)Cafe
10月29日(土) (岐阜)
- 11 □四国の森づくり実行委員会
四国の森づくりinかがわ
10月29日(土)～30日(日) (香川)
- 12 □荒川クリーンエイド・フォーラム
ふるさと清掃運動会 in 荒川
10月30日(日) (東京)
- 13 □地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)
政策提言入門セミナーin千葉
10月31日(月) (千葉)
- 14 □東京ボランティア・市民活動センター
第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO
11月12日(土)～13日(日) (東京)
- 15 □全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会実行委員会
第10回全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会
11月21日(月)～22日(火) (熊本)
- 16 □全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト
12月26日(月)～27日(火) (東京)

《詳細》

-
- 1 □一般財団法人セブン-イレブン記念財団
【2012年度公募助成】のお知らせ

一般財団法人セブン-イレブン記念財団【2012年度公募助成】のお知らせ

セブン-イレブン記念財団の公募助成は、セブン-イレブン店頭でお客様から寄せられた募金をもとの“環境”をテーマに活動している市民団体を支援する制度です。

皆様のご応募、お待ちしております。

◆日本国内の団体および活動が対象

◆助成対象活動期間：2012年3月1日～2013年2月末日

◆応募受付期間：2011年10月1日～11月30日（11月30日当日消印有効）

◆助成の種類：「地球温暖化対策助成」を新設し、「地域清掃活動助成」を廃止しました。

1. 地球温暖化対策助成
2. 活動助成
3. 自立事業助成
4. 広域連携促進助成

*活動助成は、100万円未満の助成と100万円以上の助成に分かれます。
100万円未満の助成は、申請書と添付書類の簡略化を行なっています。

◆対象活動分野：「地球温暖化対策助成」は、森林の保護・保全に基づくCO2削減を図る活動

その他の3種類の助成は、下記が助成対象活動分野です。

- A. 自然環境の保護・保全
（「森林の保護・保全」「里地里山・里海の保全」「その他の自然環境の保護・保全」）
- B. 野生動植物種の保護・保全
- C. 体験型環境学習活動
- D. 環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動
- E. 植花活動

◆詳しくは、当財団ホームページをご覧ください。

<http://www.7midori.org/josei/index.html>

当財団ホームページより、パンフレットと専用申請書をダウンロード（印刷）できます。

=====

◆問い合わせ・応募先

一般財団法人セブン-イレブン記念財団／公募助成担当
〒102-8455 東京都千代田区二番町8-8

TEL：03-6238-3872 FAX：03-3261-2513（電話受付時間9：30～17：00）

E-mail：oubo.12b@7midori.org（●を@に変えてください。）

=====

□ 2 □ 森のエネルギー研究所

森林バイオマス実践シンポジウム・交流会
～森林・林業事業モデルとバイオマス活用の秘訣～

=====

森林バイオマス実践シンポジウム・交流会
●●●森林バイオマス事業 飛躍の法則●●●
～森林・林業事業モデルとバイオマス活用の秘訣～

=====

森林バイオマス利用は、いま国の成長戦略の重要なポジションへ位置づけられ、今後の社会における様々な側面からの貢献が期待されています。

森林バイオマスの供給側では、集約化による効率向上と供給力の拡大、小規模林業システムによる雇用創出と地域産業復活が求められており、一方、需要側では、木材の特性を活かした多様な形態での需要を増やすことで木材流通量を拡大し、木質バイオマス利用を先行して牽引する役割が求められています。しかしながら、これらの取り組みには、未だビジネスとしての開拓の余地が大きく残されています。そこで、各地で新たな森林バイオマス活用事業に踏み出した実践派の方々のビジネスモデルから、今後それぞれの地域での取り組みをビジネスとして発展させるための秘訣を導きます。

■開催日時

平成23年10月19日（水）

開場 9:30

シンポジウム 10:00～17:00

懇親会 17:00～

■プログラム

○講演

- ・森林・林業再生政策と森林バイオマスの展開
(林野庁林政部木材利用課)
- ・地域に根差した林業を目指して
～民間事業者によるゼロからの提案型集約化施業の実践～
(弦間林業有限会社 代表取締役 弦間和仁氏)
- ・各地で始まる！木の駅プロジェクトで、山と店の仲間づくり
～小規模林家を軸にした地域振興のコツ～
(矢作川水系森林ボランティア協議会 代表 丹羽健司氏)
- ・「儲かる林業」の創出に向けて
～海外動向紹介と最先端の研究紹介～
(東京大学森林利用学研究室 准教授 仁多見俊夫氏)
- ・森林資源の100%利活用を目指す製材工場の取組
～木質資源のカスケード利用経営戦略～
(中西木材株式会社 代表取締役 中西昭雄氏)
- ・菱野温泉 常盤館における薪ボイラー利活用の工夫
～CO2削減と経済性を追求した間伐材利用～
(菱野温泉常盤館 代表取締役 花岡隆氏)
- ・新潟県柏崎市じょんのび村温泉におけるペレットボイラー導入事例
～ペレットで年間約500万円の燃料費削減ができました～
(株式会社じょんのび村協会 取締役相談役 今井清栄氏)
- ・全体総括 テーマ：森林資源活用ビジネスのススメ
(株式会社森のエネルギー研究所 代表取締役 大場龍夫)

○ シンポジウム終了後（17:00を予定）、弥生講堂ロビーにて、懇親会を行います。

○ 森林バイオマス利用に取り組む団体等のパネル展示も、ロビーにて同時開催いたします。

※展示用パネルサイズは、横85×縦115(A1で1枚、A2で2枚相当)。

1団体1枚使用（表裏使用可）。

※パネル展示を御希望の方は、別途1,000円（パネル板レンタル代実費）を頂きます。

※詳細については別途弊社担当者までお問い合わせ下さい。

■定員：300名（事前申し込み優先）

■会場

東京大学農学部 弥生講堂 一条ホール

（東京都文京区弥生1-1-1）

（交通：地下鉄東京メトロ南北線 東大前駅 徒歩1分）

地図⇒<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

■参加費(資料代)

2,000円(学生は1,000円)

懇親会は別途(会費4,000円を予定)

■主催:株式会社森のエネルギー研究所

共催:東京大学農学生命科学研究科森林利用学研究室

■お申し込み方法

下記URLよりパンフレットをダウンロードいただき

「参加登録フォーム」に必要事項を明記のうえ、FAXにてお申し込みください。

⇒<http://www.mori-energy.jp/event111019symposium.htm>

メールにてお申し込みの場合は、下記内容を記載の上、

support@mori-energy.jp宛にお送りください。

- ・氏名(フリガナ)
- ・所属(企業名等)・役職
- ・住所(勤務先または自宅)
- ・連絡先電話番号
- ・連絡先E-mailアドレス
- ・パネル展示希望の有無
- ・懇親会への参加希望の有無

※申し込み受付の連絡はいたしませんのでご了承ください。

※当日参加も可(事前申し込み優先)

※当日、「参加者一覧」として、事前申込者の名簿(御名前・御所属のみ記載)を配布予定です。不都合のございます方は、事前にその旨をお伝え頂ければ幸いです。

■お申込み、お問い合わせ先

株式会社森のエネルギー研究所

担当:伊藤、菅野(かんの)、ナレン

TEL:0428-28-0010

FAX:0428-28-0037

E-mail:support@mori-energy.jp

URL:<http://www.mori-energy.jp/>

3 有限会社イーズ

「幸せ経済社会研究所オープンセミナー第2回」

「幸せ経済社会研究所オープンセミナー第2回」

http://ishes.org/news/2011/inws_id000197.html

「大企業でなくても、都会でなくても、

地域に貢献できる仕事をしながら
地域の方々とともに生活を楽しみ、
安全安心なおいしいものを食べながら
きちんと稼いで、家族と幸せに暮らす

そんな人たちが増えれば、疲れきった現代社会も、
もっと暮らしやすいものになるのではないのでしょうか

全国にいる同じ思いを持った仲間たちや
海士の方々と、一緒に考え行動しながら

私たちは海士で暮らしていきます」

島根県隠岐郡海士町で、人々が主体となる持続可能な地域作りを進める株式会社巡の環 (<http://megurinowa.jp>)。ユニークな発想と取り組みに注目が集まっています。

今回は、海士町で活動を展開する株式会社巡の環の若き代表・阿部裕志さんをお招きし、これまでの経緯や実際の活動、今後の展開などについてお話をうかがいながら、「幸せ×経済×社会」の模索の実際をみんなで追体験しながらじっくり考えを深める機会としたいと思います。海士町で展開していることの、日本社会にとっての意味、そしてご自分にとっての意味をぜひ一緒に考えてみませんか。

ご参加をお待ちしています。

「幸せ経済社会研究所 オープンセミナー第2回」
http://ishes.org/news/2011/inws_id000197.html

○日時：2011年10月19日（水）18:30～20:30（開場時間 18:15）

○会場：家庭クラブ会館 大会議室
<http://www.kateiclub.com/access.html>
（JR新宿駅南口より徒歩8分／

都営地下鉄新宿線・大江戸線新宿駅より徒歩4分）
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-20-6／TEL：03-3370-6322

○講師ゲスト：阿部裕志氏（株式会社巡の環 代表）

1978年愛媛県生まれ愛知県育ち。京都大学大学院（工学研究科）修了後、世界に誇るモノづくりを学びたくトヨタ自動車入社。生産技術エンジニアとして新車種の立ち上げ業務に携わる。しかし現代社会の在り方に疑問を抱き、新しい生き方の確立を目指して入社4年目で退社。2008年1月、株式会社巡の環を仲間と共に設立。2011年4月より海士町教育委員に就任。大学在学中から自給自足できるようになることを目指し、アウトドアや農業を通して大自然の雄大さ、命のありがたみを学ぶ。海士に来てからは素潜りにハマる。

株式会社巡の環 阿部裕志氏 プロフィール
<http://megurinowa.jp/2011/01/post-11.html>

○当日プログラム
18：15 受付開始

18：30 開会
阿部氏講演、阿部氏と枝廣の対談

19：30 参加者同士のディスカッション
全体共有と講師との対話

20：30 終了

○ファシリテーター：枝廣淳子

○定員：最大60名程度

○ 対象：一般

(「幸せ経済社会研究会」会員以外の方でもお申し込みいただけます)

○資料代：3,000円／人

○お申込み：

以下の申込書を申込専用アドレスishes_seminar@es-inc.jpまでお送りください。(件名に『「幸せ経済社会研究所オープンセミナー第2回」申込み』とお書きください) 折り返し、参加費のお支払いについてご案内いたします。資料代のお支払いをもって正式受付とし、参加票を電子メールでお送りいたします。

申 込 書

■2011年10月19日(水) 18:30～20:30 (18:00開場)

『幸せ経済社会研究所オープンセミナー第2回』に参加します。

ご氏名 []
ふりがな []
ご所属 []
メールアドレス []
連絡先電話番号 []
備考 []

*アンケート

このセミナーのことをどこでお知りになったか教えていただくと幸いです(複数可)。

- () a. 枝廣淳子のメールニュース (enviro-news)
- () b. 幸せ経済社会研究所のウェブサイト
- () c. 職場・知人・友人からのご紹介
- () d. イーズのウェブサイト
- () e. その他 ()

○運営・問合せ先

「幸せ経済社会研究所」事務局 (オープンセミナー担当：飯田、牧野)
〒156-0055 世田谷区船橋1-11-12 産興ビル3F (有限会社イーズ内)
Tel: 03-5426-1128 / Fax: 03-6413-3762
E-mail: Inquiry@ishes.org

4 熱帯林行動ネットワークJATANほか
国際森林年セミナー
「インドネシア熱帯林保全に向けて
～生物多様性、気候変動、地域住民を脅かす泥炭湿地開発への対策～」

国際森林年セミナー

「インドネシア熱帯林保全に向けて
～生物多様性、気候変動、地域住民を脅かす泥炭湿地開発への対策～」
<http://www.jatan.org/?p=1386>

【日時】 2011年10月21日(金)

第一部 14:00～17:30 (開場13:30) 第二部18:00～20:30

【会場】 (財)早稲田奉仕園内 日本キリスト教会館6階 大会議室

生物多様性の維持や地球温暖化対策の上から、泥炭湿地をふくむインド

ネシア熱帯林の保護が国際社会から注視されています。
違法伐採問題や紙パルプ産業による泥炭地開発は、熱帯林保全の大きな脅威です。
そして、地域住民や先住民コミュニティとの土地紛争も続いています。
こうした問題とその対応策を、現地からの報告を交えてご紹介します。

第一部では、紙パルプ産業による開発の現状と、それへの対処策としてのREDDプラスによる事業や政策の現状について事例報告を受け、地域住民が目指す森づくりや森林管理の現状を紹介します。REDDへの関わり方や紙消費者としての日本の役割を考えるヒントを考えていきたいと思えます。

第二部では、違法伐採対策の成果とともに、伐採で失われた森林の回復に携わる動きを通じたオランウータンの保護への活動事例、そして貴重な生態系としての泥炭湿地林保全とREDDの関わりについてお話しします。

【日時】 2011年10月21日(金)

第一部 14:00～17:30 (開場13:30)

第二部18:00～20:30

【プログラム】

※ プログラムの内容は予告なく変更されることがあります。
ご了承ください。

第一部：「紙・パルプ産業による開発への対処

～住民参加型森林管理とREDDプラス～

- 1) 「インドネシアにおける泥炭湿地開発の現状」
満田夏花 (国際環境NGO FoE Japan/メコン・ウォッチ)
- 2) 「REDD+プロジェクトの事例紹介」
- (日) 「リアウ州カンパール半島での製紙業界とREDDプラス」
原田 公 (熱帯林行動ネットワーク)
- (月) 中カリマンタン州のREDDプラス事業の現場視察報告」
三柴淳一 (国際環境NGO FoE Japan)
- 3) 「スマトラ島カンパール半島における村落林推進プロジェクト」
ザイヌリ・ハシム：Zainuri Hasim
(ミトラ・インサニ財団：Yayasan MitraInsani)
- 4) 「泥炭湿地保全のための規制、認証制度の有効性」
川上豊幸 (レインフォレスト・アクション・ネットワーク日本代表部)

第二部：「オランウータンの森を守れ！泥炭湿地の保全

～違法伐採対策による生物多様性保全と温暖化防止～

- 1) 「泥炭地に生える保護種ラミン取引停止
とボルネオ島の密輸材取引激減」
西岡良夫 (ウータン・森と生活を考える会)
- 2) 「国立公園等でのNGO、村人での再植林とオランウータンの保護」
バスキ・ブディ・サントソ：Basuki Budi Santoso
(フレンズ・オブ・ザ・ナショナル・パークス
・ファウンデーション：FNPF)
- 3) 「泥炭湿地破壊と保全・REDD問題・課題」
ヨヨ・ウィビソノ：Yoyok Wibisono
(ウェットランド・インターナショナル)

【場所】

(財)早稲田奉仕園内 日本キリスト教会館6階 大会議室(定員80名)

〒169-8616 東京都新宿区西早稲田2-3-1

アクセスマップはこちら↓

<http://www.hoshien.or.jp/map/map.html>

【参加費】

1,000円(主催団体・協力団体の会員は半額割引)

【主催】

ウータン・森と生活を考える会、国際環境NGO FoE Japan、
熱帯林行動ネットワーク(JATAN)

レインフォレスト・アクション・ネットワーク (RAN) 日本代表部

【協力】

地球・人間環境フォーラム (GEF)
日本インドネシアNGOネットワーク (JANNI)

【後援】

京のアジェンダ21 フォーラム、NPO 法人 環境市民

【助成】

このセミナーは地球環境基金とトヨタ財団からの助成金の支援を受けています。

【申込み】

下記ご記入の上、熱帯林行動ネットワーク (JATAN) まで
E-mail (info@jatan.org) またはFAX (03-5269-5097) でお送りください。
[ご氏名、ご所属(会社名など)、部署、TEL、FAX、E-mail、
希望する回(例：第一部のみ、第二部のみ、両方)]

【問合せ】

熱帯林行動ネットワーク JATAN
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-23-16 第二得丸ビル3F
TEL 03-5269-5097
E-mail info@jatan.org

□ 5 □ 巡の環

隠岐に浮かぶ海士 (あま) 町の食材を使った料理教室

親子でほっこり安心ご飯。

「海士キッチン」は海士町の島の幸を存分に使って
親子で楽しめる料理教室です。

自然の恵みに感謝しながら思わず「美味しいね♪」と
笑顔がこぼれる幸せな時間をお過ごしください。

メインで使う食材は島根県は隠岐諸島に浮かぶ中ノ島・
海士町でとれたお米に旬の野菜、旬の魚介類たち。
そして、これらの食材は「誰が作ったものなのか」、
「誰がとったものなのか」が分かるものたちばかりです。

そんな島の幸の中でも、今回特に自慢したいのが、お・こ・め♪
使用するお米は化学肥料や農薬に頼らない「アイガモ農法」で
作られた体に優しい海士町産アイガモ米。
アイガモが雑草を食べ、出した糞が栄養になっているのです。

なんと、今回はこの海士町産アイガモ米の23年度の新米を
味わえちゃいます!!
果たして、今年の出来栄は!?
こちらから↓、今年のアイガモ米の様子をご覧ください。
<http://www.ama-webdepart.com/news/post-66.html>
<http://www.ama-webdepart.com/news/post-68.html>

料理教室ではこの新米を使ってみんなで楽しくおにぎりをにぎったり、
海士町名物「さぎえカレー」をつくったりしますよ♪

その他、「しょっぱい・すっぱい・苦い・あまい」を体で感じながら
楽しめる「味覚セミナー」も同時開催!!

- ・美味しくて体にもいい!!
- ・いつもより良く噛んで味わっている自分がいました。

- ・畑、海の恵みに感謝です。
- ・ 普段あまり食べないうちの子供が、アイガモ米は喜んでパクパク食べました

などなど、前回の海士キッチン参加者の方から嬉しい感想もいただいています♪ぜひ、この機会に「島の幸」をお楽しみください!!

■日時：10/22（土）10：00会場／10：30開始／13：00終了

■会場：SHIBAURA HOUSE
<http://www.shibaurahouse.jp/information/>
東京都港区芝浦3-15-4
03-5419-6446

■持参いただくもの：エプロン、タオル

■参加費：大人 4,000円／子供 500円（2才以上）

■募集人数：約15名（先着順とさせていただきます）

■ご予約／お問い合わせフォーム
<http://megurinowa.jp/news/2011/08/1022vol2.html>

■お申込締切日：10/16（日）

■担当：田中
ama@viajardiscos.com
※ご質問等は上記メールアドレスにお願いいたします。

☆当日のイメージ

- ・海士町の紹介（15分）
- ・親子で一緒に味覚セミナー（15分）
- ・料理教室（45分）
- ・試食&歓談（60分）

☆講師紹介

稲垣晴代

2005年にMOMOEを結成。

音楽イベント多数出店。撮影スタジオ・レセプションパーティ・

ウェディングパーティなど。

調理師学校卒業後、フレンチレストランにて勤務・カフェ料理長・

ケータリング立ち上げ・雑誌での料理提案等。

わいわい楽しむために、疲れを癒すために。

毎日にはさまざまな場面があると思います。

そんなみなさんの心に響くようなご飯をお届けできたらと思います。

6 損保ジャパン環境財団
「環境のしごとに就いて」ワークショップ

「環境のしごとに就いて」ワークショップ（学生、若手社会人向け）

仕事とは何か、働くということはどういうことか。

また、仕事を通じて環境問題の解決に寄与するには、
どのような道がありえるのか。
「環境のしごと」で活躍している講師からお話を聞きながら、
ご参加の皆さんと一緒に考える機会です。（参加型ワークショップ）

<http://www.sjef.org/kouza/kouza2011/special-58/>

日時：2011年10月22日（土）13：30開場 14：00開始 18：00終了予定

会場：損保ジャパン本社ビル 2F会議室
新宿区西新宿1-2 6-1（新宿駅より徒歩10分）
地図

<http://www.sompo-japan.co.jp/about/company/outline/map/index.html>

定員：先着100名 *対象は学生・若手社会人（10代～30代まで）

参加費：1,000円 *全額を被災地支援活動に寄付します。

講師：ファシリテーター

青木将幸氏（青木将幸ファシリテーター事務所）

スピーカー

上田壮一氏（株式会社スペースポート
/Think the earth project）

片岡慶子氏（NPO法人千葉自然学校）

向山玲衣氏（NPO法人アサザ基金）

横山昌太郎氏（NPO法人ピッキオ）

申込：メールにて以下の要領でお申込下さい。

【宛先】 ECo@sompo-japan.co.jp

【件名】 環境のしごとワークショップ申込

【内容】 1.氏名 2.ふりがな 3.ご年齢

4.所属（学校名/会社・団体名）

5.電話番号 6.メールアドレス

7 さんむアクションミュージアム
ツリークライミング体験会

【期間】 10月23日

【時間】

9時半～12：10 子ども団体向け6名 3回（40分間）

13：00～14：30 大人・一般子ども（90分）

15：00～16：30 おとな・一般子ども（90分）

【参加費】 団体 1グループ（3名以上） 子供1000円
大人（大学生以上）2500円 一般子ども2000円
※別途保険料500円がかかります。

クラフト工作教室もあります。

【場所】 山武市早船 果樹園プレーパーク「しろ」
成東駅から車で5分。

【お問い合わせ】 木下敬三 090-2723-1511

email kk1925kk@gmail.com

blog <http://blog.canpan.info/ecoparksiro/>

ツリークライミングジャパンのHP

□ 8 □ 日本ボランティアコーディネーター協会
ボランティアコーディネーターのための
ファシリテーション講座第2弾

ボランティアコーディネーターのためのファシリテーション講座第2弾
[もっと活動の振り返り（リフレクション）を効果的に行いたい]

ボランティア活動の終了後に、あるいは節目節目に、活動の感想を聴いたり、疑問を整理したり、体験の意味づけを行ったり……。個別の面接や集団での交流会、反省会など、活動の振り返りの場面づくりや進め方ではどのような工夫をされていますか？
初めてのボランティア体験を終えたとき、被災地でのボランティア活動から戻ってきたとき、困ったことやトラブルがあったとき。ボランティア活動者と対面しての会話や話し合いを、効果的にそして自信を持って行いたいと思っているコーディネーター向けの講座を企画しました。

- 日 時 2011年10月25日（火） 10:00-16:45
- 会 場 ルーテル市ヶ谷センター（新宿区）2階 会議室1
（東京メトロ/JR総武線「市ヶ谷」駅から徒歩7分）
- 講 師 加留部 貴行 氏
日本ボランティアコーディネーター協会理事
・ 運営委員長、九州大学客員准教授、
日本ファシリテーション協会フェロー
- 対 象 ボランティア活動を通じて
活動者の学びや成長を促したいコーディネーター
- 定 員 30人（先着順：ワークの都合上、これが上限です）
- 受講料 12,000円（消費税込）
- ◎本会の正・準会員は特別割引として9,000円で受講できます
- 申込み 下記の項目をJVCA事務局までお送り下さい（Eメール）
- 主 催 特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会(JVCA)
東京都新宿区神楽坂2-13 七福ビル32号室
電話03-5225-1545 FAX 03-5225-1563
E-mail: jvca@jvca2001.org

申し込みフォーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- 1) 氏名（ふりがな）
- 2) 団体名（あれば）
- 3) 受験票の送付先
職場・自宅 ←いずれかにマークをしてください
・郵便番号
・住所
・電話
・FAX
・Eメール
- 4) この講座に期待すること

.....

□ 9 □ 専門学校東京テクニカルカレッジ
Open Cafe2011のご案内

Open Cafe2011のご案内

東京テクニカルカレッジでは、市民を対象に、毎月1回、エコをテーマにした市民講座を開催しています
(テーマは4分野あり、そのうち1分野のテーマを「私たちを取り巻く環境問題について」としています)。

本校2階のサロンにて、ゆっくりお茶を飲みながら、普段聞けないお話を聞いてみませんか。
参加費は無料ですので、お気軽にご参加下さい。

年内のサブテーマは国際森林年にちなんで「森林保全」をとり上げています。

Eco Cafe-1

9月30日(金) 18:15～

農山村と都市を結ぶ森づくり

講師：鹿住貴之氏

(認定特定非営利活動法人 JUON(樹恩) NETWORK 理事・事務局長)

*終了しました

Eco Cafe-2

10月28日(金) 18:15～

世界の巨樹めぐり

講師：吉田繁氏(写真家・フォトグラファー)

Eco Cafe-3

12月2日(金) 18:15～

英国のナショナリストと日本の里山

講師：岩本陽司氏(和光大学准教授)

会場：いずれも東京テクニカルカレッジ2階サロン

東京都中野区東中野4-2-3

JR線 東中野駅下車 東口駅前

都営地下鉄大江戸線 東中野駅下車 A1出口徒歩1分

東京メトロ東西線 落合駅下車 徒歩10分

参加のお申込・お問合せ先

学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ(担当：多田)

TEL:03-3360-8881

電子メール: t-info@tera-house.ac.jp

HP: http://www.tera-house.ac.jp/tec/open_cafe/index.html

*日程や演題が変更になる場合もあるので、お出かけ前に電話またはホームページ等でご確認下さい。

□ 1 0 □ 林業女子会@岐阜
森女(もによ) Cafe

ぎふの林業女子会が贈る、女子限定！森のイベント
森女～もによ～Cafe

8月8日、ぎふ山の日に発足した「林業女子会@岐阜」！
ぎふの林業女子が贈る、女子限定！森のイベントが開催されます。

- 山・森林に関わっている人
- 山・森林に関わってみたい人
- なんとなく森に入ってみたい人…歓迎！

《日 時》 10月29日（土）
《会 場》 岐阜県立森林文化アカデミー（美濃市）

詳しくは>>>

<http://gifu-mori.org/?p=942>

□ 1 1 □ 四国の森づくり実行委員会
四国の森づくりinかがわ

～～～以下「どんぐりネットワーク」より～～～

どんぐりの秋、始まりました～!!

さて、10月29日（土）・30日（日）には、
四国の森づくりinかがわが行われます。

29日（土）には、基調講演に
京都大学フィールド科学教育研究センター長
柴田昌三さんによる
「私たちの身のまわりにある森からの恵みを考える」

また、その前には四国山の日賞の表彰式、
森林ボランティアなどの活動発表があります。

どんぐりネットワークから、日下会長が表彰式に・・・
活動発表に職員・新坂が出席させていただきます。

式典は、午後1時～
場所は、高松テルサ（駐車無料）です。
参加無料。

午後6時～は、意見交換会。参加費5000円。
四国の森づくり仲間と懇談をいたしまよう。

また、30日（日）には、4つの分科会が行われます。
その中のひとつは、ドングリランドまつりです。

多くの皆様のご参加をお待ちします。

詳細は

<http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/sidou/pdf/111029inkagawa.pdf>

□ 1 2 □ 特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム
ふるさと清掃運動会 in 荒川 参加者募集

王 貞治さんを実行委員長にふるさとの山・川・海・町の環境を守ろうと全国展開している「ふるさと清掃運動会」と共催で、今年も荒川でゴミ拾いを実施します。

王 貞治さんも荒川のゴミ拾いに参加される予定です。
どなたでも参加いただけますので、ぜひご参加ください。

- 日 時：10月30日(日) 13:00～16:30
(受付開始12:00
11:30～12:45までJR平井駅から誘導します。)
- 会 場：小松川橋付近荒川河川敷
(JR総武線「平井駅」より徒歩20分)
- 主 催：ふるさと清掃運動会実行委員会
特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム
- 後 援：江戸川区
- プログラム：

12:00	受付開始
13:00	開会式
13:30～15:30	ゴミ拾い
15:30～16:00	閉会式
16:00～	記念撮影、解散

●参加申込み

住所・氏名・年齢・携帯電話番号を記入の上、EメールまたはFAXで以下までお申込みください。

●申込・問い合わせ先

「ふるさと清掃運動会」実行委員会事務局
Eメール：info@furusatoseiso.com FAX/TEL：03-3212-0035

※持ち物など詳細はこちら

<http://www.cleanaid.jp/news/archives/2011/10/1030-in.html>

-
- 1 3 □地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)
政策提言入門セミナーin千葉
～地域課題の解決に向けて協働したい人を見てみよう～

「政策提言入門セミナーin千葉」開催のお知らせ
【GEOC、関東地方環境事務所】

NPOや市民の声を政策に反映させる仕組みに政策提言があります。
このセミナーでは、政策提言のプロセスを学び、とりわけステークホルダーをどう特定し、どう協働していくかを考える勉強会を開催します。

- 日 時：平成23年10月31日(月) 18:30～20:30
- 場 所：柏コミュニティカレッジ(KCC)
- 対 象：政策提言や協働に関心のあるNGO/NPO、
市民、企業、行政の方
- 定 員：20名(参加無料)
- 主 催：地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)
環境省関東地方環境事務所
- 協 力：NPO支援センターちば

【プログラム】

- 18:30 開会
- 18:35 政策提言のプロセスとポイント
- 18:50 協働事例の紹介
「NPO法人こんぶくろ池自然の森」 会長 森 和成氏
- 19:05 ワークショップ
「政策提言のプロセスを体験してみよう：誰とどのように
協働していったら課題が解決するだろうか？」
- 20:05 発表及び意見交換
- 20:30 閉会

お申込み先・お問い合わせ先
地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

TEL: 03-3406-5180 担当: 鳥居、島田
<http://www.geoc.jp/news/6512.html>

-
- 1 4 東京ボランティア・市民活動センター
第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO
-

● **【参加者募集】第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO**
60のワークショップ、3,000人の参加者……
日本最大のボランティアイベント、11月12・13日に東京で開催！

<http://volunteerfestival.jp/> 9/21(水)申し込み受付メ切迫る！
一ここなら、であえる。
全国ボランティアフェスティバルは
今年で20回目をむかえる日本最大のボランティアイベント。
3.11以降、ボランティアの重要性はますます増えています。
ボランティアへの第一歩が「これから」の人も、
一歩を踏み出して「これからも」どんどん深めていきたい人も、
60を超えるワークショップで、
社会をとりまくあらゆる課題について学び、考えませんか？

●開催概要

- 大会テーマ：「市民（わたしたち）がつくる、強くしなやかな社会」
- 開催期日：2011年11月12日(土)、13日(日)
総合受付開始時間：12日(1日目) 12:00～
13日(2日目) 9:00～
- 会場：12日(土) 両国国技館、江戸東京博物館、
国際ファッションセンター ほか
13日(日) 青山学院大学、国連大学、
東京ウィメンズプラザ、こどもの城 ほか
- 主催：第20回全国ボランティアフェスティバルTOKYO実行委員会
東京都社会福祉協議会 東京ボランティア・市民活動センター
「広がれボランティアの輪」連絡会議 全国社会福祉協議会
- 後援：厚生労働省、文部科学省、東京都、墨田区、渋谷区
- 参加登録料：3,000円(大学生以下無料) ※交流会費は別途(3,000円)
※詳細は、<http://volunteerfestival.jp/> をご覧ください。

●お申し込み方法

公式ウェブサイト <http://volunteerfestival.jp/> の
「参加お申し込みフォーム」に必要事項を記入してお申し込みください。

複数名でのお申し込みも可能です。

【申込み〆切】：2011年9月21日(水)

※定員に達した場合、途中で締め切る場合がございますので
あらかじめご了承ください。

●スケジュール

- 12日(土) 1日目：両国エリア
13:00 ～ 13:50 開会式
14:00 ～ 15:30 シンポジウム
16:00 ～ 17:30 分科会・フィールドワーク
18:00 ～ 19:00 交流会
□13日(日) 2日目：青山エリア
9:30 ～ 12:30 分科会・フィールドワーク
13:30 ～ 15:00 クロージングセッション
15:00 ～ 15:40 引継式・閉会式

●ワークショップ(分科会・フィールドワーク)一覧

ボランティアフェスティバル最大の特徴は、豊富なワークショップ!

2日間にわたり、約60のワークショップが開催されます。

参加者の皆さまには、1日1コマ、2日間計2コマの

ワークショップをご自由に選択していただけます。

ワークショップ(分科会・フィールドワーク)の一覧は、

下記URLよりご覧ください。

→<http://volunteerfestival.jp/guide>

■お問い合わせ先(実行委員会事務局)

東京ボランティア・市民活動センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10F

<http://volunteerfestival.jp/>

twitter <http://twitter.com/#!/volufes2011>

E-mail info@volunteerfestival.jp

TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050

東日本大震災の被害により亡くなられた方、

ご遺族のみなさまにお悔やみ申し上げます。

また、被災され、大変な状況に置かれているみなさまに

心からお見舞い申し上げます。

全国ボランティアフェスティバルTOKYO実行委員も、

各団体において被災地または東京でさまざまな支援活動を続けています。

今後も被災地の支援を継続しつつ、11月の開催に向けて準備を進めてまいります。

□15 □全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会実行委員会
第10回全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会

第10回全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会
～九州新幹線全線開業記念～

クリック! 阿蘇ゆるっと博 2011.3.12>>2012.3.31

大会詳細、及び現地情報は <http://www.aso-kuju.jp> から検索

□◆□ 大会テーマ 九州はひとつ ASOからASIAへ □◆□

◇■◇ 大会目標 感動体感 くまもとツーリズム ◇■◇

【開催趣旨】

- 熊本の農山漁村で育まれた暮らしや文化を大切にし、地域を愛し、ふるさとに誇りを持ち、訪れる人々を心からのおもてなしでお迎えします。
- 訪れる人々が、集落の豊かな自然・歴史・文化に触れられるような滞在をうながし、地域で暮らす人との出会いと交流を図り、持続可能な地域づくりを進めます。
- 訪れる人々と地域で暮らす人が、ともに農山漁村が築き上げた資源を大切にし、交流から共生・滞留に向けた感動体感「くまもとツーリズム」を推進します。



開催日 2011年11月21日(月)～22日(火)
 大会会場 11月21日(月) 分科会 阿蘇郡市8地域
 11月22日(火) 全体会 高森町

主催：第10回全国グリーン・ツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会実行委員会

■□■□■□■□■□■ 開催日程 ■□■□■□■□■□■
 ■■■■■■■■■■ 11月21日(月) ■■■■■■■■■■
 ■□■ 分科会 (阿蘇郡市8地域) ■□■

第1分科会

テーマ：農村女性とツーリズム・ビジネス～農家のおかあさん大集合～
 会場：高森町 高森パビリオン 時間：13:00集合 定員：100名
 コーディネーター：本田節(農家レストラン「ひまわり亭」代表)
 パネリスト：中山ミヤ子(舟板むかしばなしの家)
 中島加代(大道谷の里)
 宮崎トミ枝(陽なたぼっこのよしおちゃん家)
 上井信子(つばき坂)
 明神多紀子(漁家民宿海生丸)

内容：農家民宿を営むおかあさんによるリレートーク、おやつタイム、
 取り組み紹介、交流会

第2分科会

テーマ：滞在交流型ツーリズム「阿蘇ゆるっと博」がめざすもの
 会場：南阿蘇村 久石パビリオン 時間：13:00集合 定員：50名
 コーディネーター：
 坂元英俊(財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター 事務局長)
 パネリスト：今村浩征(南阿蘇村企画観光課 課長補佐)
 長野良市(写真家)
 古澤順正(南阿蘇旅案内人協会 会長)
 江藤秀雄(井麦小ツーリズム推進会 代表)

内容：ゆるっと南阿蘇めぐり、座学、交流会

第3分科会

テーマ：グリーンツーリズムの継承～次世代異業種の大集合～
 会場：阿蘇市 手野パビリオン 時間：10:00集合 定員：50名
 コーディネーター：
 小林和彦(NICE→きらり水源村→茶のくに研究所 主任研究員)
 パネリスト：橋本凌(前 農業クラブ熊本県連会長、阿蘇清峰高校卒)
 大津愛梨(O2ファーム)
 小森耕太(山村塾)
 三城賢士(ちかけん 共同代表)

演出協力：ちかけん

(手野在住。「みずあかり」を演出する竹あかりアーティスト集団)

内容：門前町めぐり、竹灯籠製作、話題提供、
 パネルディスカッション、交流会

* 親子参加者のための、キッズプログラム、
及びキッズルームの設置を検討中！

第4分科会

テーマ： 観光×ツーリズム ～売れる地域の情報発信力～

会場：南小国町 中原パビリオン 時間：13:00集合 定員：50名

コーディネーター：岩見龍二郎（社団法人天草宝島観光協会 事務局長）

パネリスト：養父信夫（九州のムラへ行こう 編集長）

高山美佳（LOCAL&DESIGN(株)代表取締役）

河津慶子（農家の宿さこんうえの蛙）

平野直紀（黒川温泉観光旅館組合青年部）

内容：中原地区散策、事例紹介、パネルディスカッション、交流会

*福岡空港より、直行の黒川温泉行き『高速バス』あり

第5分科会

テーマ： 希望のツーリズム ～水俣と福島から風評被害に向き合う～

会場：西原村 萌の里パビリオン 時間：13:00集合 定員：50名

コーディネーター：沢畑亨（水俣市久木野ふるさとセンター 愛林館館長）

パネリスト：小里アリサ（水俣自然学校）

吉永理巳子（ガラス工房瓶の風）

武藤一夫（東和季の子工房）

特別ゲスト：VIENTO

（西原村在住。阿蘇を愛するケーナ+シンセサイザーのデュオ）

内容：周辺地域散策、討論会、交流会

第6分科会

テーマ： グリーン・ツーリズムで農業を守り、村を護り、家を守る！

会場：産山村 田尻パビリオン 時間：13:00集合 定員：50名

コーディネーター：米田誠司（前・由布院観光総合事務所 事務局長）

パネリスト：森千鶴子（森の新聞社 主宰）

工藤隆浩（NPO法人竹田市観光ツーリズム協会）

飯干淳志（高千穂ムラたび活性化協議会）

内容：周辺地域散策、討論会、交流会

第7分科会

テーマ： ツーリズムは出会いだ ～農山村の後継者問題と恋愛事情～

会場：小国町 北里パビリオン 時間：13:00集合 定員：50名

コーディネーター：江藤理一郎（九州ツーリズム大学 事務局長）

パネリスト：徳野貞男（熊本大学文学部人間学科教授）

新江憲一（草庵秋桜総料理長、ゆふいん料理研究会 会長）

ゲスト司会：おがっち（熊本県を拠点に活動するローカルタレント）

内容：オリエンテーション、講義、調理実習、合コン大会

*福岡空港より、直行の黒川温泉行き『高速バス』あり

第8分科会

テーマ： 廃校を活用した地域づくり ～ふるさとは廃校で盛り上げよう～

会場：阿蘇市 波野高原パビリオン 時間：12:30集合 定員：50名

コーディネーター：望月克哉（なみの高原やすらぎ交流館 館長）

パネリスト：元気の森かじか、南阿蘇自然学校他

コメンテーター：山口久臣（野外教育研究所 IOE）

特別ゲスト 文部科学省、熊本県教育委員会

内容：オリエンテーション、事例紹介、ワークショップ、交流会

■■■■■■■■■■ 11月22日（火） ■■■■■■■■■■

■□■ 全体会（高森町民体育館） ■□■

10:00 受付開始

10:30 開会 主催者あいさつ

11:00 大会オープニングトーク

「日本のグリーン・ツーリズムをふりかえる」

青木辰司 (東洋大学社会学部 教授)
徳野貞男 (熊本大学文学部人間学科 教授)
江藤訓重 (熊本ツーリズムコンソーシアム会長)
養父信夫 (九州のムラたび応援団 団長)

12:30 昼食 & 全体交流会
14:00 総合全体会 「日韓の農山漁村地域における新たな胎動」
羅孝雨 (韓国 (社) 持続可能な観光・社会的起業ネットワーク理事長)
本田節 (日本 農家レストラン「ひまわり亭」代表)
桔川純子 (日本希望製作所 事務局長)
小林和彦 (茶のくに研究所 主任研究員)
15:15 大会宣言
15:30 閉会

YY

◇参加費◇ 全期間参加 6000円～13500円
内訳 1日目分科会 2000円(定額) 2日目全体会 2000円(定額)
1日目交流会 1500円～4000円(分科会設定)
1日目宿泊費 2000円～8000円(分科会設定)

<お申し込み方法>
大会パンフレットに添付の「参加申込書」を切り取るかコピー、
又はインターネットからダウンロードしていただき、必要事項を記入の上、
1人1枚で、下記大会事務局に郵送かFAXにてお申し込みください。

<お申し込み期限>
2011年(平成23年)10月20日(木曜日)必着
* 分科会には、定員を設けておりますので、やむを得ず参加分科会の
調整をさせていただく場合があります。お手数ですが、第3希望まで
ご記入ください。

??

◆◆◆ お申込・お問合せ先 ◆◆◆
〒862-8570 熊本県熊本市水前寺6-18-1
熊本県企画振興部 地域・文化振興局 地域振興課 新幹線元年戦略推進室
第10回全国グリーンツーリズムネットワーク熊本阿蘇大会実行委員会事務局
TEL:096-333-2134 FAX:096-381-9001

@@@

□16 □全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト

・・・なぜヤツらの環境活動は2日で
全国に広まったのか!??・・・
☆☆-----☆☆
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト
2011年12月26日(月)～27日(火)開催!
場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

発表団体のエントリー期間：9月19日（月）～10月31日（月）

ecocon2011のHPはコチラ→<http://www.ecocon.info/index.html>

☆☆—————☆☆

[1] ecoconとは

環境分野で活動中の社会人・学生・一般参加者による公開選考を通じて、全国の学生環境活動を評価・表彰するイベントです。

参加する団体は、選考を通して自分たちの活動を振り返ることや、活動を社会へ発信することができ、話し合いや交流を通じて、アイデア・知識・ノウハウ・経験などを得ることができます。

“学生の環境活動の活性化”それが、ecoconの目指すものです。

■ ecocon2011のイチオシ！

- ・熱い議論により考えを深めることができる！
- ・全国の仲間が集結し、驚きの出会いが！
- ・環境の専門家からの意見がもらえる！
- ・東日本大震災における環境活動について考える企画を用意しました！

[2] 開催概要

日程：2011年12月26日（月）～27日（火）開催！

参加費：1人 1000円（資料代等）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
交通アクセス→ <http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

共催：エコ・リーグ（全国青年環境連盟）
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

協賛：株式会社損害保険ジャパン
損保ジャパン環境財団
3R活動推進フォーラム

後援(含申請中)：環境省
文部科学省
読売新聞社
環境自治体会議

【プログラム概要】

- 1日目：開会式、グループ選考、エコパ(交流会)
 - 2日目：エコット(分科会)、最終選考、閉会式
- プログラムの詳細はコチラ
→<http://www.ecocon.info/program/program1.html>

エコパとは？

- エコパはコンテスト1日目の終了後に行われる交流会、懇親会です。発表団体、一般参加者、選考委員の皆さんと自由に意見交換し、

親睦を深め、価値観を共有し、つながりを増やすことができます。
参加費は無料です。

エコットとは？

■エコットはコンテスト2日目の午前中に行われる分科会です。
共通の問題意識を持った学生同士、あるいは社会人と学生とで
各テーマごとに活発に議論すること、知識やノウハウを共有す
ること、ネットワークを構築することなどを目的に、様々な分
科会を用意しています。参加費は無料です。

去年の様子は？→<http://www.ecocon.info/2010/index.html>

[3] 参加方法

発表したい！

■発表したい方は、HPから簡単にエントリー可能！
→ <http://www.ecocon.info/application/application2.html>
※申込期間は、9月19日（月）～10月31日（月）です！
※先着64団体に達した時点で募集を締め切ります。

見学したい！

■見学希望の方は、事前申込み不要です。
当日、会場の受付までお越しください！
→ <http://www.ecocon.info/application/application3.html>
※ エコット(分科会)は定員制ですので、事前申込みをオススメ
します。

【お知らせ】

- 発表・見学ともに参加費1000円が必要です。当日、受付で
お支払いください。
- エコパ(交流会)の申込は不要です。どなたでも参加できます！
→ <http://www.ecocon.info/program/program3.html>
- エコット(分科会)の事前申込みも受け付けています。
→ <http://www.ecocon.info/program/program4.html>
※先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。
お早めにお申込みください！
定員に空きがあれば当日参加も可能です。

参加したいのに、当日行けない…

そんな方には活動展示コーナー！

「ecoconに参加したいけど、当日行けない」
「発表とは違う形で出場したい！」
という団体の方にお勧めです。
→ <http://www.ecocon.info/program/program5.html>

応募方法につきましては、順次HPにてお知らせ致します。

[4] お問い合わせ

お問い合わせはこちらへ
ecocon2011事務局：support@ecocon.info

一緒に運営してくれる学生スタッフも大募集中！
お気軽にお問い合わせください♪
学生スタッフへのお問い合わせ：gakusei-staff@ecocon.info

-
- ecocon2011のページができました！
<http://www.ecocon.info/index.html>
今年はスタッフの手作りによる、新しいデザインのサイトです！
 - ecoconスタッフブログを新しく作りました！
(<http://ameblo.jp/ecoconlove/>)
 - Twitter公式アカウント @ecocon_2011 毎日つぶやいています！
-
-

□編集後記

朝晩だけでなく、日中もだいぶ涼しくなりました！
1ヶ月前の暑さがウソの様です。
でも、私は半袖を着て、出勤しています。岩手県人ですから（笑）。

10月23日を皮切りに、森林ボランティア青年リーダー養成講座が
いよいよ始まります。将来を背負っていく人が多く参加いたします。
リーダー講座修了生のみなさん、是非スタッフとして、
講座の手伝いをお願いいたします。

みなさん、そろそろ紅葉のシーズンです。
北の方から葉の色が、変わってきています。
葉っぱの色づきを感じに、地元に戻ってみてはいかがですか？

(JUON NETWORK事務局 松本)

みなさまからの情報をお待ちしております。
身近なイベントなどがあれば是非事務局までご連絡下さい。
なお、メールマガジンは毎月15日発行の予定ですので、
間に合うように情報をご提供下さい。
どうぞ宜しくお願いいたします。

情報提供・配信停止のご連絡先
juon-office@univcoop.or.jp

JUON NETWORKは都市と農山村の人々をネットワークで結ぶことにより
環境の保全改良、地方文化の発掘と普及、過疎過密地域の問題の解決に
取り組むことを目的としています。